

ぽれぽれ



通信

vol. 08

自民党

衆議院議員(2期4年)
若さ・実績・情熱

第8号 [1・2月号]

栄区 鎌倉市
逗子市 葉山町

37歳

山本ともひろ



昨年末から本格始動!

「もう一度、自民党で日本の舵取りをやってみる」と、昨年末の衆議院総選挙において多くの有権者の皆様からご支援とご理解を頂き、政権復帰をいたしました。とにかく「日本を取り戻す」と闘った選挙でしたが、その言葉を実行するために年末年始の休日を返上し、政府・与党、一丸となって先ずは「防災」に特化した港湾や道路などの必要な予算を国に伝えてもらうように各自治体にお願しました。予算要望の締め切りは、1月2日や3日といった本当に各自治体職員も年末年始の休暇を満喫しているだろう時期にお願をしました。それもひとえに出来るだけ早く手を打たなければならない、との強い思いと決意によって年末年始という異例の補正予算編成を行いました。

また、大胆な金融政策を実施する、との我が党のメッセージは、確実に市場から評価を得ることができました。そもそも「大胆」というのは日本国民に向けての言い回しだと思っています。なぜなら我が党が提案している金融緩和策は、既に欧米では当たり前のよう実施されているのです。FRB(米連邦準備銀行)やECB(欧州中央銀行)を始め今や世界の金融緩和のスタンダードは、無制限緩和や無期限緩和によるバランスシートの維持です。遅れているのは日銀だけです。

しかし、それによる国債市場の安定が損なわれるのではないかと、との指摘もありますが、発行済国債の市中消化額の対GDP比率が決め手であり、日銀買い入れで市場に流通しない国債残高を含めた発行総額が市場変動リスクの決め手ではありません。また、格付けは債務不履行リスクを格付けするのであり、市場変動リスクや流動性リスクは査定外です。従って残すは債務不履行リスクのみになります。極論ではありますが、日銀が国債の債務履行を保



「日本銀行は、大胆な金融政策をどのように受け止めているのか」

証すれば、格下げ要因は排除できるのです。金融緩和策を実施した場合、インフレ抑制のためにインフレターゲットが必要になります。民間経済がリスクを取らずして成長しないように、日本の政治も政策もリスクを取らずして成長することはないでしょう。そういう意味では「大胆」な政策が必要、且つ行うべきだと考えています。ただ、私は金融緩和策だけが経済を立て直す特效薬(政策)とは考えていませんし、そもそも特效薬などはないと思っています。これはあくまでも起爆剤でしかありません。日銀の金融緩和の波及効果が政府部門に限られる現状を考えれば、日銀の対政府資金供給を老朽化したインフラや産業基盤への投資に回し民間部門へと波及させるしかありません。もちろんそれらは無駄な公共事業ではなく、まさしく昨年末に全国の自治体に要望を出してほしいとお願した防災減災に必要なインフラ投資や収益性の高い未来思考の産業基盤構築、規制緩和、補助金改革などあらゆる分野に対して政策を総動員して民間部門へ波及させなければなりません。引き続き景気回復に全力を挙げます。

私たちが公募で選んだ 山本ともひろ君を よろしくお願します。

栄区 市議会議員 奥石且子	元市議会議員 角田宏子
元県議会議員 保阪努	党県青年局 志田一宏
鎌倉市 県議会議員 中村省司	市議会議員 前川綾子
市議会議員 池田実	市議会議員 渡辺昌一郎
市議会議員 中沢克之	元市議会議員 伊藤玲子

逗子市 市議会議員 眞下政次	市議会議員 岡本勇
市議会議員 丸山治章	元県議会議員 矢部房男
元市議会議員 須田隆	元市議会議員 草柳博
葉山町 町議会議員 笠原俊一	町議会議員 中村文彦
前町議会議員 加藤清	前町議会議員 鈴木知一

政治家って普段何してるの??

誰もが疑問に思うこと!その疑問に山本ともひろが、twitterとFacebookを使いお答えします。そこには、普段考えもしなかった政治家の活動や苦悩があります。アクセス、フォローお待ちしております。



山本ともひろ プロフィール

昭和50年(1975年)生まれ 37歳 鎌倉在住

- 関西大学 卒業
- 京都大学 大学院 修了
- (財)松下政経塾 卒業(21期)
- 米国ジョージタウン大学 客員研究員、その後、会社員を経て
- 平成17年(2005年)衆院選 京都2区(近畿) 初当選
- 平成24年(2012年)衆院選 神奈川4区(南関東) 2期目の当選
- 平成24年(2012年)衆議院 安全保障委員会 理事



「泥臭い男」は好きですか？ ～ 山本ともひろは 生粋の党人派 ～

昨年末、いろいろな忘年会に参加をさせて頂きました。ある会で仲間の一人が「山本君に入れたよ。自民党が好きとかではないんだけど、山本君が好きだから。山本君って泥臭いでしょ。見た目も。俺、泥臭い男が好きなんだよね」と言われました。泥臭い？見た目も？「こんな爽やかな男をつかまえて酷いなあ。でも、有難う」と、その場は和やかに楽しい時間が流れました。

考えてみれば、私は確かに「泥臭い」生き方をしているのかもしれませんが。我が家系には政治関係者が一切いない中、自分で考え、学生時代に自ら自民党に入党し、それ以来、一貫して良い時も悪い時も自民党で政治活動を続けてきました。他方、私の周りには、いずれ議員になるためにどこの党にも所属せずに、いざ、選挙になった時に公認をくれる党に入る人や自分の選挙に有利だと判断すると党を移る人など、機を見るに敏なスマートな人達がたくさんいました。不器用で「泥臭い」私には、到底できないことですし、したいと思ったこともありま

せん。そもそも政党に所属するということは、信念や理念、そして哲学が合うから入党するのであって、状況が変わったからと言って変えられるようなものではないのです。もし、変えられるとしたならば、それは、その人にそもそも信念や哲学が無かったということです。

別の仲間からは「山本さんの活動って共産党っぽいよね」と言われました。確かに選挙前の某紙の世論調査では、「自民・公明党支持層を固め、共産党支持層にも食い込んでいる」と記してありました。珍しい自民の候補者だったかもしれませんが。機関紙を自分で歩いて配布したり、仲間と工場見学に行ったり、健康麻雀をやってみたり、筋トレをやってみたり、政治家としては、ある意味変わった活動をしています。でも、保守は地域とともに歩み生きていてこそ保守足り得ると考えている私にとって特段不思議な活動ではないのです。むしろ皆が忘れ掛けている原点に立ち戻っていると思っています。これからも「泥臭く」愚直に活動して行きます。

出来るか？

【途中経過報告】

自分の足で歩いて4区全世帯訪問計画

【葉山編】平成23年11月16日 【逗子編】平成24年1月31日
【栄区編】平成24年5月30日 全世帯訪問完了！

葉山は家の一軒一軒が離れている地域が多く、配布するのに随分時間が掛かりました。逗子は比較的住宅が密集しているので、葉山よりは配布する軒数に掛かる時間は短縮されました。栄区は大規模なマンションが数多くあり、そのような地域に行くと、あっという間に配布枚数が伸び、葉山で一日掛かりで配布した枚数をものの1時間程度で完了できた日もありました。鎌倉はまだ途中ですが、葉山のように山道や小道を分け入ったり、逗子のように住宅密集地があったり、栄区のように大規模なマンションもあったり、他の街の要素が詰まっているように感じます。

自分の街を選挙区をもっと良く知るには、どうすればいいか。考えた結果、「一度、選挙区内を全部自分の足で歩いて回ってみよう！」と思い、始めた本計画も早いもので開始から1年半が経ち、葉山、逗子、栄区の全世帯と鎌倉の一部、約13万軒の訪問が完了。残すところ鎌倉の約3万軒となっています。

これからも未訪問の地域を歩き、必ず完遂したいと考えています。駅や街角で本紙を見かけたけれど、家のポストには一度も入っていなかった皆様、いつの日か必ず山本が、ご自宅やお勤め先をお訪ねし、本紙を投函させて頂きまますので、よろしくお願い申し上げます。

あなたの駅は何枚でしょう？ ぼれぼれ通信 Vol. 特

昨年11月16日（金）に衆議院が解散されたのを受け、山本ともひろ後援会機関紙「ぼれぼれ通信」特別号を急遽製作し、11月19日（月）から右記の駅で朝6:30～8:30までの2時間駅頭活動をさせて頂き本紙を配布させて頂きました。いつものように雨の日は、鞆と傘をお持ちの皆様が多いので、駅頭活動は行いませんでした。特別号の配布状況は右の通りです。皆様のご利用の駅はどのような状況だったでしょうか？

11・12月	駅名	枚数
19日(月)	逗子駅	524
20日(火)	新逗子駅	305
21日(水)	鎌倉駅(東口)	524
22日(木)	鎌倉駅(西口)	482
26日(月)	大船駅(西口)	584
27日(火)	大船駅(東口)	582
28日(水)	大船駅(東口)	384
29日(木)	大船駅(笠間口)	584
30日(金)	本郷台駅	646
3日(月)	港南台駅	168



【特別号を配布中の山本】

11・12月配布合計 4,783

ぼれぼれ通信の由来

ぼれぼれとは、ケニアの公用語のスワヒリ語で「ゆっくり、ゆっくり」という意味。一度に全てを変えることは無理だけど、それでも諦めずにゆっくりでも、少しずつでも政治を変えていきたい。それを誰かが、やらなければ、この国は良くならない、と考えている山本ともひろの活動を本紙でご報告します。

私は、ケニア・タンザニア米国大使館同時爆破テロの現場（ケニア）に居合わせ、政治を志すきっかけとなりました。だから、その国の言葉を使うことにしました。twitterやFacebookのアカウントのpolepoleもその思いからです。本紙をどうか末永くご愛読の程よろしくお願い申し上げます。